



## 小鳥飛翔！

施 清  
S H I Q I N G

中国の言葉で「温室では花は大きく成長しない 室外の風に当たったり 雨に遭ったりすることに耐えられない」とあります。私は一人っ子で甘やかされて育っています。温室で育てられた花と同じでした。外の世界を知りたい、挑戦してみたいと日本へ行く事を決めました。

2005年一月、故郷上海を離れ、好奇心と夢を抱いて日本にやって来ました。きれいな街、新鮮な空気、素晴らしい日本だと思いました。ニチワ工業での研修生活が始まりました。会社の先進的な科学に驚きました。まるで一流の科学工場のようなと思いました。ところが、住む家は古く想像していた家とは全然違いました。ここは日本？生活はどうするの？すぐに不安になりました。

日本の冬はとても寒く、風邪を引いて休んでいました。子供の頃具合が悪い時、両親に心を込めて看病してもらいました。日本へ一緒に来た友達は皆会社へ行っているし、今ここには両親もいない。誰もいない。思わず泣いてしまいました。外では雪花がふわふわと飛んでいます。私は翼を持っていない鳥のように飛べなくなりました。夕方、会社の石田さんが家に来ました。「施清、大丈夫？泣かないで。家族と離れて寂しいね。でも、ここもあなたの家よ。何かあったら私に相談してね。」その言葉は、私を深く感動させました。

次の日、私は元気を出して会社へ行きました。会社の皆さんも心配して下さいました。言葉が分からず理解できない所は、何度も何度も教えて下さいます。「皆さんのお世話になって、小鳥は翼を持って飛べるように頑張ります！」

夏の終わり頃、私は日本語能力試験を受けようと思いました。どう勉強すれば良いのだろう。日本語教室の増澤先生に相談してみました。熱心で優しい先生です。「やる気があれば何でも出来る。先生はいつでも教えてあげますよ。あなたなら出来ます。」と励まして下さいました。一瞬、心の中は自信で一杯になりました。私の誕生日にはケーキを食べ、お正月にはお餅をいただきました。勉強だけでなく、先生は親のように私に愛情を注いで下さいます。本当に心から感謝しています。

人間の記憶には、数え切れないほどたくさんの事があります。歳月に従って忘れる記憶があります。愚かな行為の記憶もあります。また、一生忘れる事ができない記憶もあります。今日日本に住んでいる日々は、正に忘れられない記憶となるでしょう。会社はこの機会を与えてくれました。日本へ来たこの一歩が、私の人生を変える事になるかもしれません。

合格通知が届き、私は高得点で試験に合格しました。努力して成功するほど楽しい事はありません。中国で見つけられなかった宝物を見つけました。外の世界の素晴らしさです。「皆さんのお陰で、小鳥は大空を飛び回る事が出来ました。」

これから、もっと一所懸命に頑張ります！

・区 分 技能実習生  
・国 籍 中国  
・職 種 電子機器組立て  
・受入れ企業 株式会社ニチワ工業  
・受入れ団体 二十一世紀会事業協同組合